内水ハザードマップ（P60～P70）とは

内水ハザードマップとは、河川の氾濫区域を示した洪水ハザードマップとは異なり、集中豪雨等で市街地の側溝や下水を流れる内水が氾濫した際の浸水想定区域と付近の避難所などの情報を示したものです。

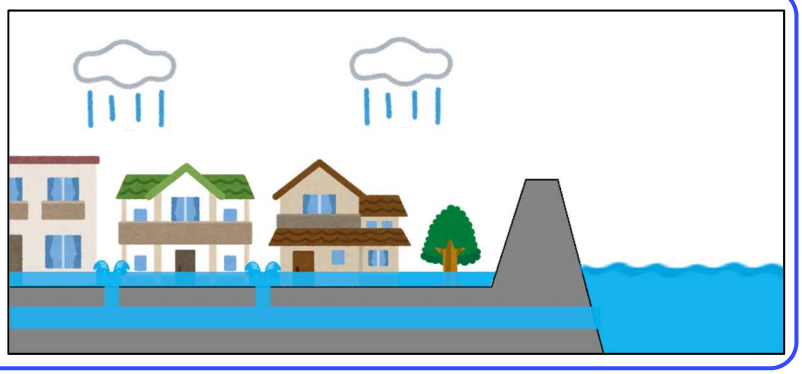
岩見沢市の内水ハザードマップについては、**平成24年以降に市が把握している道路冠水の実績を基に作成しています**が、実際に浸水した個所をすべて正確に反映できているものではありません。

雨の降り方や周囲の状況の変化などにより、今まで浸水していない地域でも浸水が起こる可能性がありますのでご注意ください。

内水氾濫と外水氾濫の違い

内　水

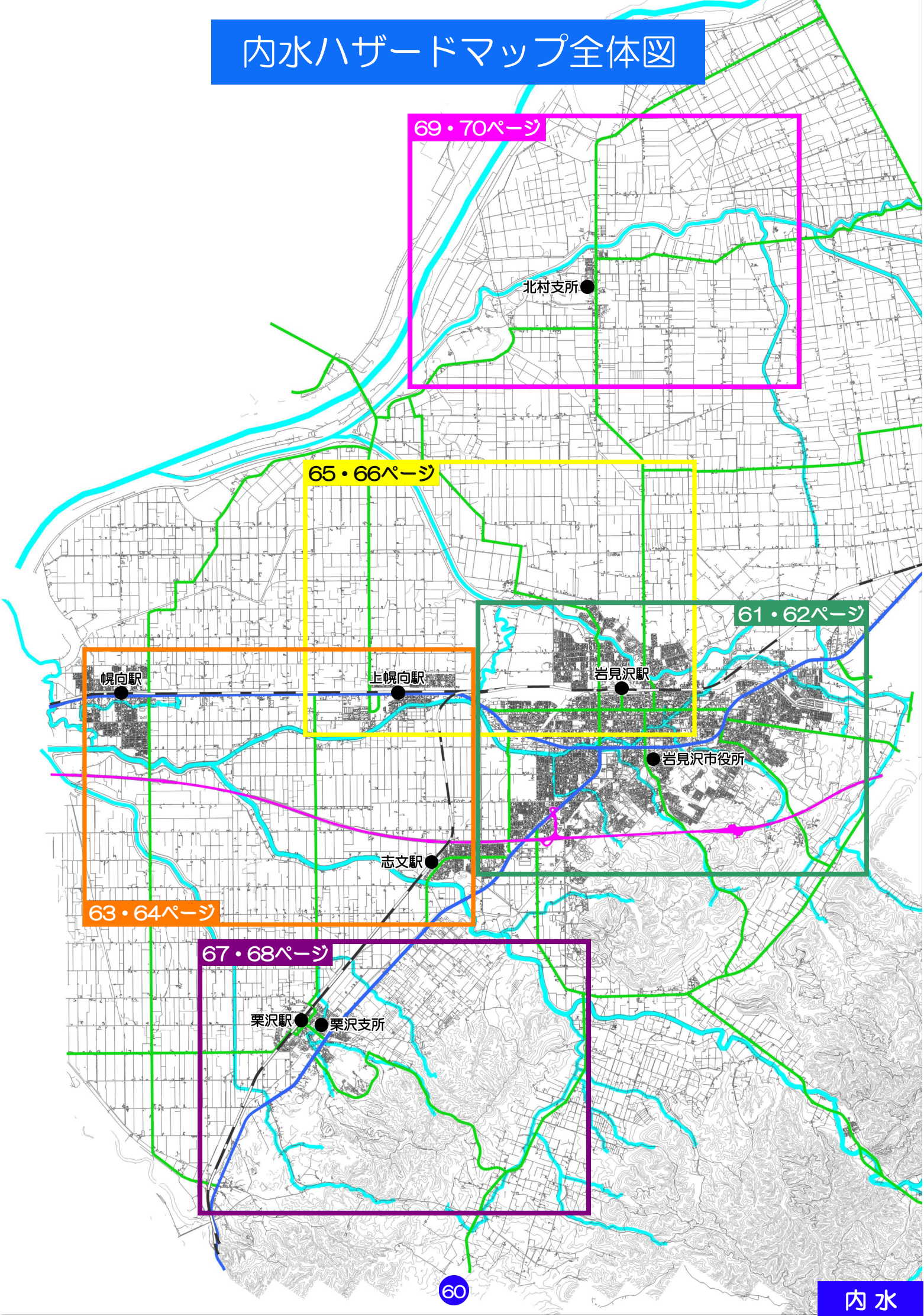
◆内水氾濫は、大雨により大量の水が下水道等に流れ込み、排水しきれずにマンホールや道路側溝などからあふれ出すことで発生します。



外　水

◆外水氾濫は、大雨により河川の水位が上がり、堤防を越えて浸水したり、堤防が決壊して河川の水が流れ込むことで発生します。

令和元年8月31日　岩見沢市野球場付近

令和元年8月31日　西10丁目アンダーパス付近

内水ハザードマップ全体図